

# 2010年山口県連教育部事業計画 変更点等

(県連理事会・評議員会で説明する内容)

## 1 ジュニアスノースクールの改革(開催期日と内容の変更)

春のジュニアスノースクールが、ここ数年、雪不足などで中止となっており、実質運営費の大幅な赤字を計上しています。

伝統ある春ジュニアを取り止めることは大変心苦しかったのですが、昨今の経済事情や地球温暖化には勝てず、やむなく廃止としました。

その代替えとして、新日程として1月3日～6日を設定しました。

高校生も対象に新たに「冬のジュニアスノースクール：年始」を企画し開催いたします。

この日程だと、ほぼ雪の心配はありませんが、講師確保の心配が…。是非ご協力を！

## 2 山口県スキー技術選手権大会の改革(曜日設定・個人戦の充実)

昨年初めて、会場を「ひろしま県民の森スキー場」に移して開催しました。移動等については、参加者に負担をかけたかもわかりませんが、ゲレンデやスキー場対応、宿泊等、概ね好評であったように思っています。

本年度は個人戦・団体戦・クワトロ戦を、全て土日開催としました。

個人戦は高速滑走をする為、危険防止の上からも平日に開催しておりましたが、スキー場や広島県連のご配慮により土日開催が実現しました。感謝します。

個人戦の初日はフェスティバル感覚です。気軽に参加をお願いします。

【概略日程】土曜	午前	総合開会式	・	個人戦(予選3種目)中緩斜面
	午後	クラブ対抗戦(5種目)中緩斜面	・	クラブ対抗・個人戦マスターズ閉会式
日曜	午前	クワトロ戦(3種目)中緩斜面		
		個人戦(決勝3種目)中急斜面・不整地		
	午後	個人戦・クワトロ戦閉会式		

### 【変更改革箇所】

すべて土日に開催

個人戦は予選 決勝とし2日間開催

予選は中緩斜面整地。決勝は急斜面と不整地。予選通過男子は上位30位以上を予定

個人戦の予選得点にて「マスターズ王者」を大きく表彰

個人戦で技術力総合ナンバーワンのクラブを表彰します

クラブ対抗戦で総合力ナンバーワンのクラブを決めます

クラブ対抗戦のチーム編成資格を緩和

クワトロ戦を3種目とした。個人戦予選不通過者はクワトロ戦にエントリー可能

個人戦・クラブ対抗・クワトロ戦共に同時進行は無いのでダブルのエントリー可能

正・準養成講習会も同日程・同会場で開催。受検者も個人戦かクラブ対抗戦への出場は認める

宿泊希望者は「県民の森」を一定数確保している

## 3 S A J研修会(山口県主管)の開催

参加者が100名を切る現状と、専門委員不在の本県連としては、開催が非常に厳しい状況でしたが、新森信幸専門委員(島根県)の配慮で実技を合同にすることで開催することができるようになりました。(当分この状態での開催となります)

本年度、本県連会場が、シニア班担当となる予定です。

#### 4 県技術選対策強化合宿の開催

SAJ研修会の実技が終了したのち、同日・同会場にて午後から開催します。県内全ブロック技術員及び強化コーチが参集し高得点を得るためのアドバイスをいたします。奮ってご参加ください。

#### 5 教育部総会の期日（研修会理論日の有効利用）

SAJ研修会理論終了後に設定し、研修会参加者と総会参加者の出勤軽減と効率化を図りました。

#### 6 派遣事業の実施

桜ヶ丘高校・併設晃英館中学校のスキー実習（めがひらスキー場：2月平日）をお手伝いしています。

#### 7 西日本・全日本技術選手権大会出場選手の助成減額

西日本技術選手権大会へ出場する強化指定選手への助成は「なし」とします。

全日本技術選手権大会へ出場を決めた選手には些少の助成とします。

山口国体に向け経費を切り詰める必要がありますので、ご理解下さい。

#### 8 教育部全行事において役員からの寄付のお願い

昨年より、山口国体に向けた強化費捻出のため、全公式行事において、日当1日に付き千円を寄付で戻していただいております。本年は、それ以上のご芳志をお願いするかもわかりませんが、状況をご理解の上よろしく申し上げます。

#### 9 指・準指導員検定の実技種目の改定

本県連主管の準指導員検定は、各種目を1回滑りではなく、数回滑り、総合判定で、その種目得点を検定員がジャッジする方法を取りたいと思います。受検者の、より正確な力量をジャッジでき、時間的な猶予解消にもなり、受検者も緊張感から多少の解放の効果も期待。

#### 10 各種講習会への参加要請

「年末年始大山講習会」・「2月大山講習会」・「芸北講習会」・「親子スキー教室」・「スキルアップスキー」の各講習会では、それぞれ特色のある内容を準備して、親切で丁寧な指導を心がけております。クラブ員やお友達、ご家族等、お誘い合わせの上、是非多くの参加をお待ちしております。一般講習会で、大山などに行く足（車）が無いなどは、講師にて対応いたしますので、遠慮なく担当総務や委員長にご相談ください。